

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	従来法と、低管電圧 CT で超低濃度造影剤を使用して撮像した造影 CT における動脈画質に関する研究		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2020 年 03 月 31 日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院で造影 CT 検査を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2018 年 07 月 19 日 から 2018 年 10 月 31 日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	全診療科		
⑦ 研究責任者	氏名	野村 貴文	所属 放射線科
⑧ 使用する情報等	カルテ等の診療情報から下記の情報を使用します。 1) 患者さんの背景情報：性別、年齢、体重、身長、腎機能、 2) CT 検査の情報：検査の目的、CT の撮影方法、CT 検査時に使用した薬剤の情報、被曝線量、画像		
⑨ 研究の概要	従来のシリンジを使用しない、瓶タイプの造影剤を使用する新たな造影剤自動注入装置（CT motion）が当院で新たに導入されました。本装置と低濃度造影剤を用いて当院ですでに稼働しているCT装置による低管電圧CTでの撮像を組み合わせることで、さらなる造影剤使用量の低減、被ばく線量低減、廃棄コスト削減への貢献を同時に図れる可能性があります。本研究は、胸腹部の大動脈の造影効果を対象として上記造影剤注入装置で低濃度造影剤を使用して低管電圧CTにより得られた画像の画質と、従来通りの造影剤とCT検査で得られた画像の画質とを比較することでその実用性などを明らかにすることを目的とした研究です。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019 年 2 月 27 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します		
⑮ 研究の資金源	奨学寄附金		
⑯ 利益相反	本研究で評価する医薬品に関連する企業からの寄付金の受け入れはなく、利益相反はありません。		

⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 放射線科 担当者：野村 貴文		
	電話	0836-22-2283	FAX